学校番号	2003

平成３１年度　芸術科〔美術〕

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２，３年次
使用教科書	高校美術２　（日本文教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自分の発想を大切にした自由制作の作品を中心に学習します。色面分割やデッサンでは、対象となる物を正確に観察し、表現する学習を行います。

2　学習の到達目標

自分の発想を、可能なかぎり広げ、検討し工夫をこらしながら、より良い表現を目指す。
対象となる物を、深く観察して、正しく見ることを学習する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	課題に関心を示し、作品制作に意欲的に取り組み、完成させる。	創造力を発揮して、課題作品をよりよくするために創意工夫を重ねる。多様なアイデアを出しながら、最良にものを創造する。	作品に応じて、完成させるために必要ないろいろな技法を身につける。その技法を的確に使用して創作する。	自分の感性によって、それぞれの作品が持つ多様な個性や魅力を鑑賞する。
評価方法	制作の様子 完成した作品	アイデアスケッチ 制作の様子 制作中の作品 完成した作品	制作の様子 制作中の作品 完成した作品	鑑賞する態度 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	色面分割	写真を色面に分割して、具象的な表現を学習する。 パネルに画用紙を水張りし、その上に作品を描く。 ぼかしを使用しなくても、色面の分割によって同じような具象表現が出来ることを学習する。 相互鑑賞	○	○	○	○	a:関心をもって作品に取り組んでいるか。 b:自分の表現したいものに適した写真を選択しているか。 c:色面分割を正しく理解しているか。色面にあった色を使用しているか。 d:色面分割による表現を理解し、その効果を鑑賞しているか。	制作の様子 制作中の作品 作品
2学期	デッサン	静物を鉛筆で正確に描写する。 ひとつまたは複数の静物を組み合わせて描写する。	○	○	○	○	a:集中力を切らさずに対象と向き合っているか。 b:複数の静物を画面の中にバランスよく配置しているか。 c:鉛筆の濃淡の違いを理解し、対象を正しく観察しているか。 d:鉛筆の濃淡だけの具象表現を理解し、鑑賞しているか。	制作の様子 制作中の作品 作品
	自由制作	大きいサイズのパネルに画用紙を水張りする。 テーマは自由だが、何をメッセージとして作品を見る人に伝えるかを、考えて作品制作をする。 文字は入れても、入れなくても可。 相互鑑賞	○	○	○	○	a:大きい画面に意欲的に取り組めているか。 b:自分らしい発想が出来ているか。何を伝えるのかはっきりわかる作品になっているか。 c:作品の持つメッセージがきちんと伝わるような技法や構成になっているか。 d:お互いに伝えたかったメセージを正しく理解し、鑑賞したか。	制作の様子 制作中の作品 作品

3学期	飛び出すカード	カードを開くと、中に挟んであったものが、立ち上がってくるように工夫したカードを作る。 カードの内容は自由。 相互鑑賞	○	○	○	○	a:関心をもって作品に取り組んでいるか。 b:カードの内容と、開いた時の効果をよく考え、工夫しているか。 c:しっかり立ち上がるように、取り付ける角度が適正になっているか。 d:飛び出す効果が十分にでているかをお互いに確かめ、理解を深める。	制作の様子 制作中の作品 作品
	アニメーション	ぱらぱらアニメを作る。 絵が動き出す作用を理解し、学習する。 アニメの内容は自由。 相互鑑賞	○	○	○	○	a:関心を持って、作品に取り組めているか。 b:個性的な発想ができているか。 c:絵の動きは滑らかか。 d:アニメの原理を理解し、鑑賞しているか。	制作の様子 制作中の作品 作品